



SAFETY

HEALTH

WELL-BEING

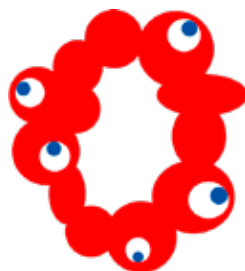
@Work, @Home, & @Life.

2024年11月7日版

本ブックレットは、GISHWの進展を反映させるとともに、皆様のご意見やご提案を取り入れ更新してまいります。

Global Initiative for Safety, Health and Well-being @EXPO2025 & Beyond (GISHW)

安全・健康・ウェルビーイングのためのグローバルイニシアチブ @EXPO2025 & BEYOND



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

Date: July 16 - 19, 2025
Venues: Expo Hall, Expo Site,
Expo Messe, Intex Osaka

A program of

EXPO2025
(April 13 to October 13, 2025)



Visit us at [GISHW.com](https://www.gishw.com)

人間社会は、それぞれの人が役割を担いながら成り立っています。より良い世界を目指すために、働く人々の安全・健康・ウェルビーイングについて真剣に考える必要があります。働く人が仕事で怪我をしたり、病気になったり、命を落とすことは、その人だけの問題ではありません。家族、友人、同僚、上司、企業、取引先、さらには業界や地域社会全体にまで影響を及ぼします。一方で、働く人の安全・健康・ウェルビーイングが向上すれば、その良い影響も広く波及します。労働安全衛生 (OSH) 専門家は、働く場の安全・健康・ウェルビーイング (OSHW) の向上を通じて、世界に貢献しています。

多くの人が集まる 2025 年の大阪・関西万博では、万博史上初めて「働く人の安全・健康・ウェルビーイング」をテーマとしたイベントが開催されます。OSHW の知見を多様な機関や組織、個人に紹介し、OSHW への関心を高め、世界全体の安全・健康・ウェルビーイングの向上を目指しましょう！

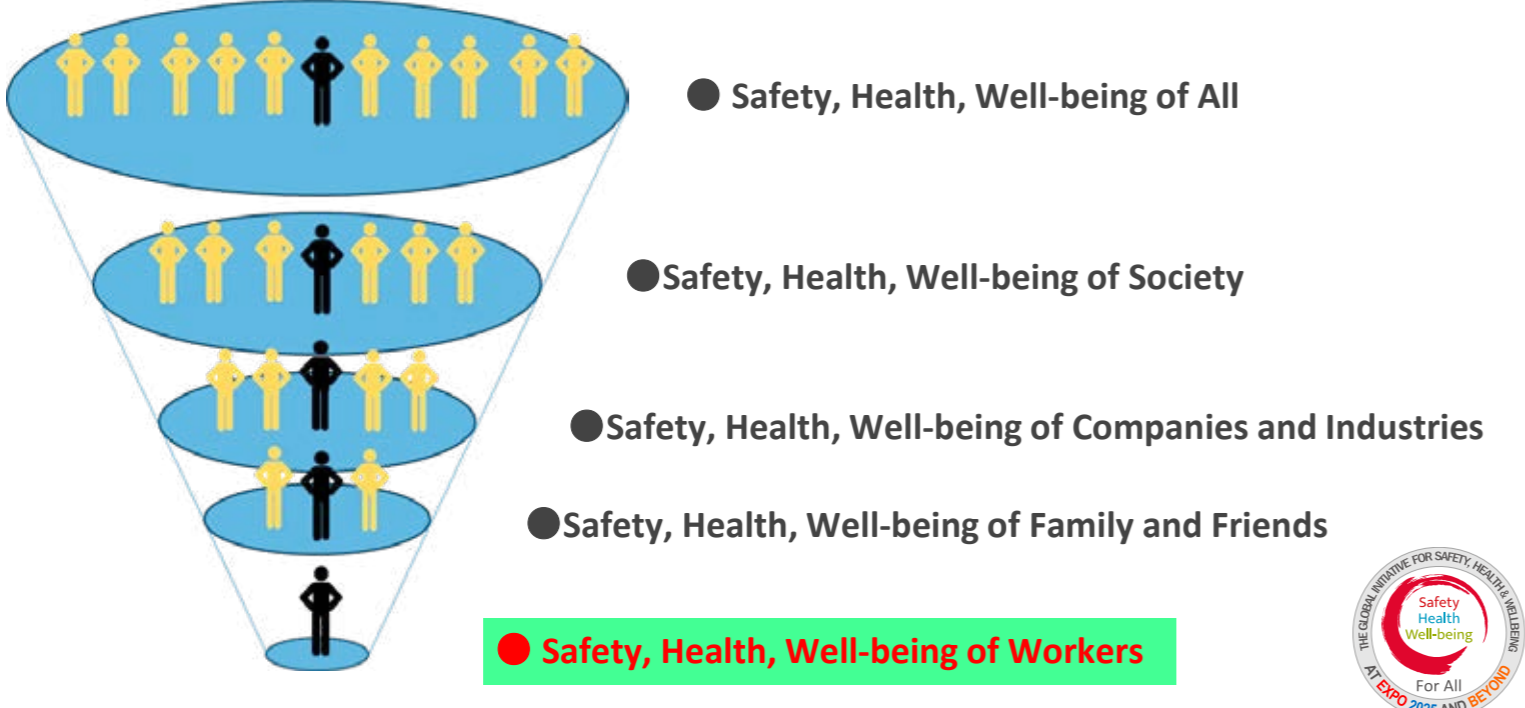


テーマ
コンセプト **いのち輝く未来社会のデザイン
未来社会の実験場**

Theme
**Designing Future Society
for Our Lives**



Safety, Health, and Well-being for ALL, by leaving no single worker behind



**目を背けないでください。
毎日、働く場で命が失われています。**
WHO (世界保健機関) の推計によると、全世界の死因の 2.1%、疾病の 2.7% が職業上のリスクに起因しています。より安全で健康な職場の実現に向けて取り組むことで、世界中の人々の生活を向上し、多くの人命を守ることができます。



ILO (国際労働機関) の推計によると、世界の労働人口約 35 億人のうち、毎年 293 万人が仕事に関連する要因で死亡し、その約 9 割は業務関連疾患です。これに加え、一年間に約 4 億人の労働者が労働災害に被災しており、防げたはずの事故によって失われる GDP は、世界で年間 4% 近くにのぼると言われています。労災による死亡の 6 割以上は、農業、林業、漁業、建設業、製造業で発生しています。また、25 歳以下の若年労働者は、年長者に比べ労災のリスクが高いことがわかっています。



**予防はコストではありません。
利益を生む投資なのです。**

国際社会保障協会 (ISSA)、ドイツ法定災害保険 (DGUV)、エネルギー・繊維・電気・メディア製品セクターのドイツ同業者労災保険組合 (BG ETEM) による調査プロジェクトが明らかにしたところによると、企業が働く環境の安全と健康に資金を投入することは「実りのある」投資です。その予防投資回収率 (ROP=Return on Prevention) は 2.2 にもなります。



SAFETY HEALTH WELL-BEING



**ウェルビーイング：持続可能な将来のために
—世界保健機関 (WHO) 憲章—**

「健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます」
(世界保健機関憲章前文 — 日本 WHO 協会仮訳)

職場のウェルビーイングは、生産性に貢献するだけでなく、受け身になりがちな生産性を創造的で積極的なものへと変容させる風土づくりに役立ちます。働く人とマネジメント層が協力し合い、働く全ての人の安全、健康、ウェルビーイングを守りかつ促進するための積極的な措置を講じることで、職場と事業運営の持続可能性向上に貢献するのです。

(国際社会保障協会 (ISSA))



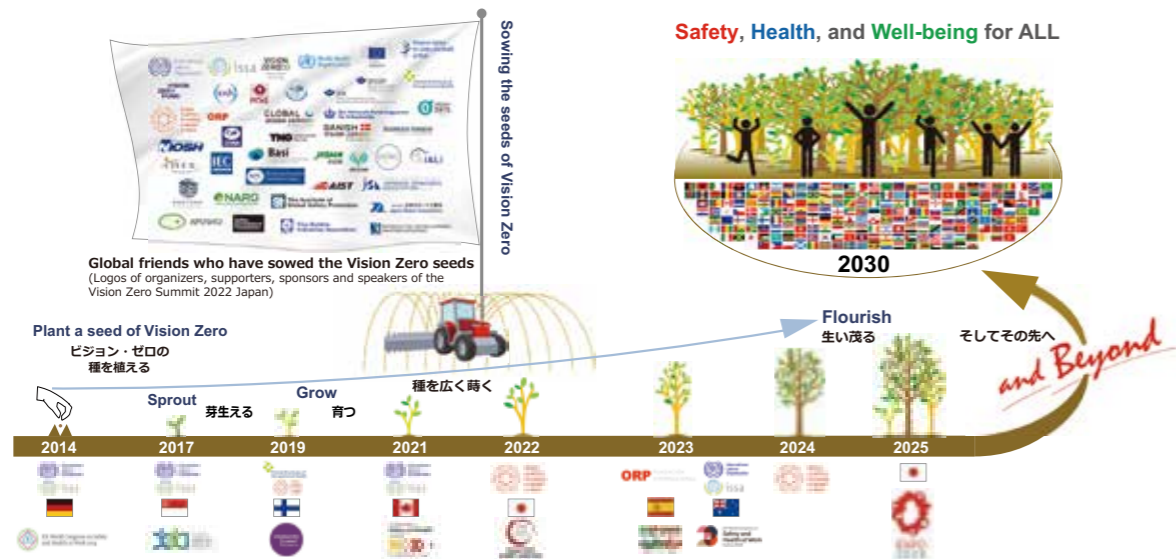
The Journey for Safety, Health and Well-being at Work

「働く人が、仕事の原因で不幸になってはならない」——その思いは世界共通です。働く人の安全・健康・ウェルビーイングを守る取り組みは世界各国で進められてきました。

日本では1973年に中央労働災害防止がゼロ災運動を提唱。「カケガエノナイ一人ひとりを、誰一人ケガをさせない」という人間尊重の理念に基づき、労働災害をゼロにすることを究極の目標に、全員参加で安全と健康を先取りして、明るくいいきとした職場風土を築くための活動が今日まで展開されています。

一方、欧州では1990年代に「ゼロ」のコンセプトが広まりました。2014年にはドイツで開催された第20回世界労働安全衛生会議において、職場における労働災害や職業性疾病をゼロにすることを旨とする「ビジョン・ゼロ」のアプローチが発表され、世界中の機関・組織・企業がこの理念を採用し、日々の活動に反映させることで成果を上げています。

さらに、2022年に開催された第2回ビジョン・ゼロ・サミット・ジャパン (VZSJ2022) では、「すべての人のためのビジョン・ゼロ東京宣言」が発表され、VZSJ2022に参加した機関や企業が集まり、2023年には **The Global Initiative for Safety, Health, and Well-being @ EXPO2025 and BEYOND (GISHW)** が設立されました。



2025年に開催される大阪・関西万博 (EXPO2025) のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。GISHWは、万博史上初めて、働く人々の安全・健康・ウェルビーイングをテーマにしたイベントを開催します。

働く環境から全ての人の安全・健康・ウェルビーイングを向上する——これが私たちの目標です。

GISHWは、2025年大阪・関西万博期間中の7月16日から19日までの4日間、働く環境における安全・健康・ウェルビーイングに特化した初のグローバルイベントを開催します。世界中の専門家が集まり、より良い未来社会をデザインするため、働く環境の改善について話し合います。

イベントでは「ハイレベルサミット」「安全・健康・ウェルビーイング専門家の世界大会」「ILO ユース कांग्रेस」「国際シンポジウム」「フェスティバル」「展示会」が行われ、持続可能な安全で健康な職場づくりについて議論が交わされます。共に、働く環境の向上を目指して活動を進めていきましょう。



欧州での GISHW 関連会議

2024年6月10日から18日にかけて、ドイツ、フィンランド、スイス・ジュネーブで一連の会議が開催され、EXPO2025でのGISHW DAYSに向けた協力関係について議論しました。



Mr. Joaquim Pintado Nunes (ILO)
Dr. Yuka Ujita (ILO)
Mr. Ockert Dupper (ILO)



Dr. Maria Neira (WHO)
Dr. Ivan Ivanov (WHO)



覚書 (MoU) の交換

スイス・ジュネーブ、ドイツ、フィンランド、韓国において、多くの機関との間で覚書 (Memorandum of Understanding) の交換を行いました。

Geneva, Switzerland



June 18, 2024 @ISSA



June 18, 2024 @ISSA

Mr. Marcelo Abi-Ramia Caetano, ISSA Secretary General
Mr. Bernd Treichel, ISSA

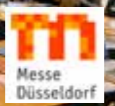
Düsseldorf, Germany



June 10, 2024 @Messe Düsseldorf



June 10, 2024 @Messe Düsseldorf



June 10, 2024 @Messe Düsseldorf



June 10, 2024 @Messe Düsseldorf

Helsinki, Finland



June 14, 2024 @FIOH



June 14, 2024 @FIOH



Seoul, Korea



October 14, 2024 @Seoul Regional Office of KOSHA



October 15, 2024



オンラインでの覚書の交換

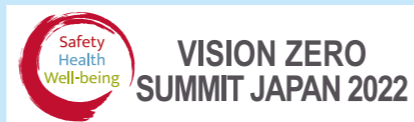
Participants and logos shown include: iosh, finshpa, OSHA, L'ORÉAL, OSHAfrica, safemap, IOHA, and IALI. A central text bubble says "More in progress!".



VISION ZERO SUMMIT 2022

11 to 13 May 2022

Redefining safety, health and well-being for the new normal



OPENING STATEMENT AND KEYNOTES



MASAO MUKAIDONO
INSTITUTE OF GLOBAL SAFETY PROMOTION (IGSP) CHAIRMAN
VZSJ JAPAN ORGANIZING COMMITTEE CHAIRMAN



SHIGEYUKI GOTO
MINISTRY OF HEALTH, LABOUR AND WELFARE, JAPAN, MINISTER (2021-2022)



TEDROS ADHANOM GHEBREYESUS
WORLD HEALTH ORGANIZATION (WHO) DIRECTOR GENERAL



JOACHIM BREUER
INTERNATIONAL SOCIAL SECURITY ASSOCIATION (ISSA) PRESIDENT (2016-2022)



STEFAN OLSSON
EUROPEAN COMMISSION (EC) WORKING CONDITION AND SOCIAL DIALOGUE DIRECTOR

The affiliations and positions are as of the time of Vision Zero Summit Japan 2022)



VANESSA HARWOOD-WHITCHER
INSTITUTION OF OCCUPATIONAL SAFETY AND HEALTH (IOSH) CHIEF EXECUTIVE



KAZUHIKO ISHIMURA
NATIONAL INSTITUTE OF ADVANCED INDUSTRIAL SCIENCE AND TECHNOLOGY (AIST) PRESIDENT, CEO



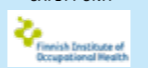
MANFRED SCHOCH
BMW CHAIRMAN OF BMW GROUP WORKS COUNCIL



KAZUYUKI INOUE
SHIMIZU CORPORATION PRESIDENT AND DIRECTOR



Tommi Alanko
FINNISH INSTITUTE OF OCCUPATIONAL HEALTH (FIOH) DIRECTOR OF OCCUPATIONAL SAFETY UNIT



すべての人のための東京宣言



ここに、ビジョンゼロとは以下であることを宣言する。

1. 予防のための戦略であり、また包括的な考え方であって、グローバルな予防文化の促進・確立を望む共通の願望に基づき、労働災害と疾病を削減し、職場の安全・健康・ウェルビーイングを促進することを目的とするものである。
4. 2030 持続可能な開発目標、特に SDG8 (働きがいも経済成長も)、SDG3 (すべての人に健康とウェルビーイングを)、SDG4 (質の高い教育をみんなに)、SDG17 (パートナーシップで目標を達成しよう) に資するものである。



EXPO2025 OSAKA, KANSAI, JAPAN PRESENTATION

Designing Future Society for Our Lives

World Expo 2025 will be held in Osaka, Kansai, Japan!



Kick-off Meeting @ORP Congress 2023 (Bilbao, Spain) April 26-28, 2023



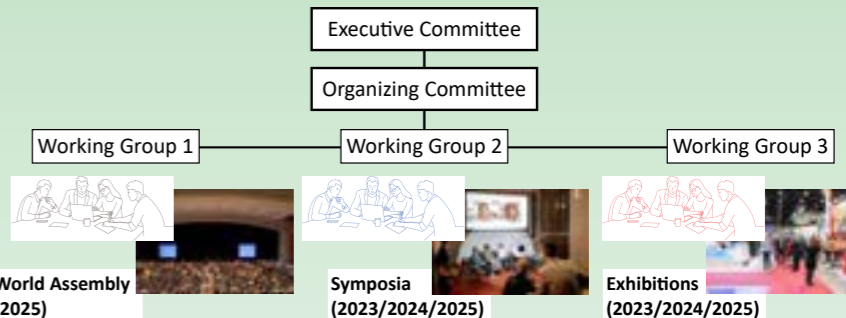
ORP コングレス 2023 開催の地、スペイン・ビルバオで「安全・健康・ウェルビーイングのためのグローバルイニシアチブ @ EXPO2025 & BEYOND (GISHW)」発足会議が行われ、国際的な機関・団体・企業を代表して集まった参加者全員の賛同を得て、GISHW の発足が正式に決定しました。



1st General Meeting (Osaka, Japan) May 10, 2023



Organization chart of the Global Initiative for Safety, Health, and Well-being @EXPO2025 and BEYOND



スペイン・ビルバオでのキックオフ会議を受け、第 1 回 GISHW 会議を大阪で開催。世界各国から来日した GISHW 中核メンバーである国際機関・団体・企業の代表者とともに、大阪・関西万博に向けた具体的計画について活発な議論が交わされ、3つのワーキンググループの発足が決定。以後オンライン会議などで議論を重ね、第 23 回世界労働安全衛生会議 (2023 年 11 月 27 - 30 日 @シドニー、オーストラリア) 会期中に実施が予定されている第 1 回 GISHW エグゼクティブ会議にて詳細を決定することで意見が一致しました。



The Journey

GISHW Update

VZSJ2022

Kick-off @Bilbao

1st Gen. Meeting (Osaka)

1st Executive Meeting (Sydney)



シドニーで開催された第23回労働安全衛生世界会議期間中のGISHWエグゼクティブ会議では、メンバーが世界中の働く人の安全、健康、そしてウェルビーイングへのコミットメントを改めて確認。EXPO2025の場を活用して働く人のウェルビーイングの重要性を訴え、世界の働く環境にポジティブな変化をもたらすことを目指す決意を新たにしました。



The Journey

GISHW Update

VZSJ2022

Kick-off @Bilbao

1st Gen. Meeting (Osaka)

1st Executive Meeting (Sydney)

エグゼクティブ委員会メンバー

More members to join!

In alphabetical order of last name

A grid of 50 executive committee members, each with a circular portrait and their respective organization logo below. Names include Masao Mukaidono, Toshihiro Fujita, Eiyu Hayashi, Hans-Horst Konkolewsky, Marijana Zivkovic Mtegha, Shinichi Takasaki, Yoshikazu Tanaka, Lars Wismer, Noriko Takeuchi, Koichi Fukase, Diana Gagliardi, Jillian Hamilton, Eiyu Hayashi, Andresa Hernandes, Satoshi Inoue, Ivan Ivanov, Jens Jühling, Toshiyuki Kajiya, Hiroshi Kasai, Takashi Kawata, Hans-Horst Konkolewsky, Masahiro Hashiki, Akira Kubota, Jun Kurihara, Keisuke Mikawa, Tomohiro Mori, Marjana Z. Mtegha, Tomoe Murakami, Tatsunobu Nakai, Pablo Nieto, Koichi Noda, Akiko Ohara, Marcel Le Roux, Koji Sagawa, Yuri Sakamoto, Udo Schöpf, Kazutsugu Suita, Yoshikazu Tanaka, Tamio Tanikawa, Pernille Thau, Sven Timm, Lars Tornvig, Zhao Li, Tsuyoshi Matsushita, Yasutomu Nasu, Joaquim P. Nunes, Akiko Ohara, Stefan Olsson, Manfred Schoch, Malcolm Staves, Alan Stevens, Tamio Tanikawa, Lars Tornvig, Bonnie Yau.

組織委員会メンバー

More members to join!

In alphabetical order of last name

A grid of 50 organization committee members, each with a circular portrait and their respective organization logo below. Names include Toshihiro Fujita, Jong-ju Ahn, Koji Akamatsu, Masahiko Ariyama, Thomas Bömer, William Cockburn, Philippe Delbecq, Bernie Doyle, Ockert Dupper, Mireya R. Fabregat, Christian Felten, Koichi Fukase, Diana Gagliardi, Jillian Hamilton, Eiyu Hayashi, Andresa Hernandes, Satoshi Inoue, Ivan Ivanov, Jens Jühling, Toshiyuki Kajiya, Hiroshi Kasai, Takashi Kawata, Hans-Horst Konkolewsky, Masahiro Hashiki, Akira Kubota, Jun Kurihara, Keisuke Mikawa, Tomohiro Mori, Marjana Z. Mtegha, Tomoe Murakami, Tatsunobu Nakai, Pablo Nieto, Koichi Noda, Akiko Ohara, Marcel Le Roux, Koji Sagawa, Yuri Sakamoto, Udo Schöpf, Kazutsugu Suita, Yoshikazu Tanaka, Tamio Tanikawa, Pernille Thau, Sven Timm, Lars Tornvig, Bernd Treichel, Takehiro Uehara, Yuka Ujita, Nathan Winter, Lars Wismer, Selçuk Yaşar, Hideki Yamada, Mariko Yamada, Bonnie Yau, Winson Yeung, Marc Wittlich.





EXPO 2025

The Days on Safety, Health & Well-being for All

OSAKA, KANSAI, JAPAN 2025年7月16日(水)～19日(土)

万博史上初の安全・健康・ウェルビーイング関連イベントデイズ
未来への贈り物 80億人の安全・健康・ウェルビーイング

HIGH LEVEL SUMMIT - INTERNATIONAL SYMPOSIUM - WORLD ASSEMBLY

ILO YOUTH CONGRESS - EXHIBITION - FESTIVAL

GISHW @EXPO2025

Holistic Approach

High-level Summit

Int'l Symposium

World Assembly

ILO Youth Congress

Exhibition

Festival


SHW Days Overview

コンセプト

- People's Living Lab -

未来社会の実験場

- 1 展示をみるだけでなく、世界80億人がアイデアを交換し、未来社会を「共創」(co-create)。
- 2 万博開催前から、世界中の課題やソリューションを共有できるオンラインプラットフォームを立ち上げ。
- 3 人類共通の課題解決に向け、先端技術など世界の英知を集め、新たなアイデアを創造・発信する場に。



出典：大阪関西万博ウェブサイト

大阪関西万博のコンセプトである「未来社会の実験場 (People's Living Lab)」は、世界中の80億人が共に未来社会を創り出す場として、世界中の知識と技術を結集し、人類が直面する重要な課題に取り組むことを目指しています。このビジョンに基づき、GISHWは働く場の安全・健康・ウェルビーイング (OSHW) に関する専門家が、知見、経験、アイデアを共有できるプラットフォームを構築することを目指しています。

このプラットフォームは、専門家同士の協働の場であるだけでなく、OSHWの専門家、異分野の専門家、様々な機関、組織、企業、さらには一般の人々が交流し、互いに学び合う場となるでしょう。

技術革新で世界をリードする日本で開催される万博は、AIやロボティクスなどの最先端技術を働く環境に取り入れることで、OSHWの向上を図るという視点を提示する絶好の機会です。さらに、国際的なコンセンサス形成や規格の策定に関わる方々が、OSHWに関する世界的な動向をより深く理解し、その価値をさらに広める役割を担うことが期待されます。

さらに、ビジネスリーダーにとっても、OSHWの重要性を学び、それを経営に取り入れるチャンスとなるでしょう。GISHWは、これこそが真の共創であると確信しています。



Message from Japan




MASAO MUKAIDONO
Honorary Chairperson of GISHW Executive Committee
Chair of the Institute of Global Safety Promotion




TOSHIHIRO FUJITA
Chairperson of GISHW Executive Committee
Director of the Institute of Global Safety Promotion



Prof. Dr. Masao Mukaidono
Chair of GISHW Executive Committee
Chair of IGSAIP

It is my pleasure to introduce you to the program in July 2025.



Global Initiative for Safety, Health, and Well-being @EXPO2025 and BEYOND

Toshihiro Fujita, Ph. D.
Global Initiative for Safety, Health & Well-being at EXPO2025 and Beyond Executive Committee, Vice Chairperson
The Institute of Global Safety Promotion (IGSAIP)
Director

安全・健康・ウェルビーイングに向けた革新的な取り組みである

働く環境における「いのち輝く未来社会のデザイン」を 実現する「未来社会の実験場」

Technologies for Safety, Health, and Well-being

安全・健康・ウェルビーイング実現のためのテクノロジー

誰一人取り残さない社会を作るために—



人類は生活の質を向上させ、効率的で安全な働く環境を構築するために技術を開発してきました。しかし技術革新は、作業効率を向上させる一方で新たなリスクをもたらします。例えば機械や ICT の導入は、それまで不可能だった作業を可能にすると同時に新たな危険も生み出すため、安全技術の開発が並行して進められてきました。

技術と人間の協調を図りつつ、AI やロボティクスなどの先進技術を活用して、より安全で健康的な働く環境を築くことが重要です。また真の意味でのウェルビーイングな「誰一人取り残さない社会」をつくる技術開発が必要です。

Creating International Rules and Platform for Safety, Health and Well-being

国際協調、そして国際標準創成による革新

世界中で安全で健康的な働く環境を実現するには、全てのステークホルダーが一丸となって活動することが重要です。世界が気候変動を含む地球規模の問題に直面するまさに今、私たちが安全・健康・ウェルビーイングな環境で働くことができるように、国際労働機関(ILO)や世界保健機関(WHO)、国際社会保障協会(ISSA)等の主要な国際機関が推進しており、日本からもその努力への積極的な参加が求められます。

他方 ISO や IEC などの国際規格の策定に日本も積極的に参加し、社会的コンセンサス形成に参画・貢献することが重要です。企業や機関が協力し、規則に基づいて安全な職場環境を築くことは、持続可能な未来のために欠かせません。働く人の安全を守る取り組みは、社会全体のウェルビーイングサステナビリティの向上に貢献します。



People: Human Resources for a Sustainable Future サステナブルな未来のための人材



一億総活躍社会

日本は、働き方改革を通じて安全で健康な職場環境を整備し、多様な人々が活躍できるインクルーシブな社会、すなわち一億総活躍社会を実現する必要があります。これまで、日本の働く場の安全健康活動は、個人の努力に頼る傾向がありましたが、欧州では経営陣が主体的に取り組み、従業員のウェルビーイング向上を重要な経営戦略に位置付けています。日本においても、経営陣が働き方改革を主導し、従業員のウェルビーイング向上を図ることで、企業の成長に繋げることが期待されます。

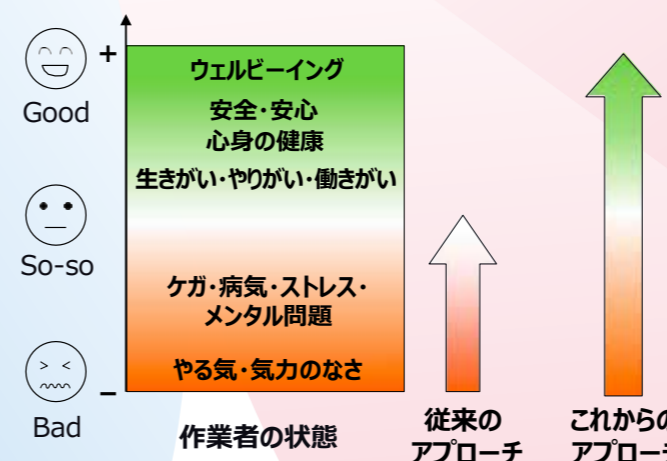
働き方改革

ダイバーシティ



Safety Culture – Leadership, Management and Proactive Approach

安全・健康・ウェルビーイングを実現する文化や風土づくり



従来、働く場の安全健康活動は仕事の原因で起こる怪我や病気、心身の不調を防ぐことが主な目的でした。しかし現在では、安全で健康的に働けるだけでなく、仕事にやりがいや生きがいを見出せる環境を作ることが注目されています。

この進化を推進するためには、経営陣やリーダーが安全・健康・ウェルビーイングの重要性を理解し、その文化を組織内で醸成する必要があります。また協調安全に代表されるデジタル技術を活用した新しいアプローチを導入することで、働く人が安心して働ける環境を整え、働きがいや生きがいを見出せる職場を作ることが重要です。

GISHW @EXPO2025
Holistic Approach
High-level Summit
Int'l Symposium
World Assembly
ILO Youth Congress
Exhibition
Festival
SHW Days Overview

ハイレベル・サミット

JULY 17, 2025 (MORNING)



Expo Hall

(TBD)

開会式

Leaders from globally renowned organizations are convening for a momentous gathering.



International leaders

世界の OSH+W リーダーによるパネルトーク

国際的な働く場の安全・健康分野の機関および日本政府の高官が一堂に会し、大きく変化する働く環境における安全・健康・ウェルビーイング向上のための戦略を発表。また、すべての人に安全で健康な働く環境を保障する基本原則と権利をいかに推進するかについて議論します。



ビジネスリーダーによるパネルトーク

世界的に著名な国際企業と日本企業の幹部が、持続可能なビジネス成功を達成するためには働く人の安全・健康・ウェルビーイングがいかに重要であるかについて議論します。また、健全で持続可能な企業文化を構築する上で、経営層のコミットメントが不可欠である理由についても話し合います。



JULY 18, 2025 (MORNING)

Expo Hall

(TBD)

そしてリヤドへ ～ EXPO2030 ～

働く人の、そしてすべての人の安全・健康・ウェルビーイングを実現するための私たちの挑戦はつづき、2030年のリヤド EXPO においても引き続きより安全で健康そしてウェルビーイングな社会の実現を目指します。



国際シンポジウム

On Safety, Health and Wellbeing-for All

JULY 17-19, 2025

Expo Site

Intex Osaka

(TBD)



ポリシー・セッション（安全・健康・ウェルビーイングのための政策）

世界各国の国際的な機関による、最新の戦略と方針の発表



プラクティス・セッション（安全・健康・ウェルビーイングのための活動事例）

グローバル企業や様々な機関が実践する、持続可能性と生産性向上につながる安全・健康・ウェルビーイングの取り組み事例発表

- ワーク&ライフバランス：** 仕事と家庭の両立
- テクノロジー・イノベーション：** AI、ロボット、AMR、AGV、協調安全、ウェアラブル機器、酷暑対策機器、スマートPPE、ワイヤレスセンサーネットワーク、ドローン、障害者のリモートワーク、アバター、パワードスーツでの介護支援やリハビリ
- ホリスティックアプローチ：** ビジョン・ゼロ、ゼロ災運動など
- 国際コンセンサス：** ウェルビーイング社会のための国際規格、国際認証、人材育成、共通ガイドライン作成
- マネジメント：** 安全・健康・ウェルビーイングへの投資、ESG、リーダーシップ、人材の獲得・定着



GISHW @EXPO2025

Holistic Approach

High-level Summit

Int'l Symposium

World Assembly

ILO Youth Congress

Exhibition

Festival

SHW Days Overview

安全・健康・ウェルビーイング専門家の世界大会

Intex Osaka

(TBD)

JULY 16, 2025
(MORNING & AFTERNOON)

For Safety, Health and Wellbeing Professionals

JULY	JULY	JULY	JULY
16 Wed	17 Thu	18 Fri	19 Sat
AM PM	AM PM	AM PM	AM PM

Parallel morning workshops

- WORKSHOP THEME 1**
The Future of OSH within the Sustainability Agenda
- WORKSHOP THEME 2**
The Future of Work and Workplaces: Harnessing Digitalization for Safety, Health and Well-being
- WORKSHOP THEME 3**
Climate Change and the Future of Work
- WORKSHOP THEME 4**
OSH Competencies, Training and Skills for the Future World of Work



JULY	JULY	JULY	JULY
16 Wed	17 Thu	18 Fri	19 Sat
AM PM	AM PM	AM PM	AM PM

Parallel afternoon workshops

- WORKSHOP THEME 5**
The Evolution of Human-Centric Workplaces: How to advance workplace wellbeing
- WORKSHOP THEME 6**
Leading with OSH Metrics – the way forward to better prevention
- WORKSHOP THEME 7**
How is the OSH profession transforming?
- WORKSHOP THEME 8**
The Future of OSH Partnerships and Relationships with other professionals



JULY	JULY	JULY	JULY
16 Wed	17 Thu	18 Fri	19 Sat
AM PM	AM PM	AM PM	AM PM

JULY 18, 2025 (MORNING)

Expo Hall

安全・健康・ウェルビーイング専門家 全体会議 テーマ：未来社会のデザインにおける安全・健康・ウェルビーイングの重要性

未来社会のデザインに不可欠な要素である、安全・健康・そしてウェルビーイングの重要性を考え、再確認する場です。国際機関、業界のリーダー、そして次世代を担う若者たちが一堂に会し、未来社会のあり方を議論します。



ILO ユース कांग्रेस

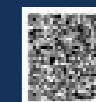


Expo Hall

JULY 17, 2025

JULY	JULY	JULY	JULY
16 Wed	17 Thu	18 Fri	19 Sat
AM PM	AM PM	AM PM	AM PM

職場の安全・健康・ウェルビーイング ～デジタル時代に生きる私たちの提案～



目的：

若い世代（学生、若年労働者）が、職場における「安全・健康・ウェルビーイング」について考え、全ての人が健康で安全に働く権利を有することを知り、その実現のための行動を促進する。



Images:
From SafeYouth@Work Congress
- XXI World Congress on Safety
and Health at Work (Singapore)



展示会

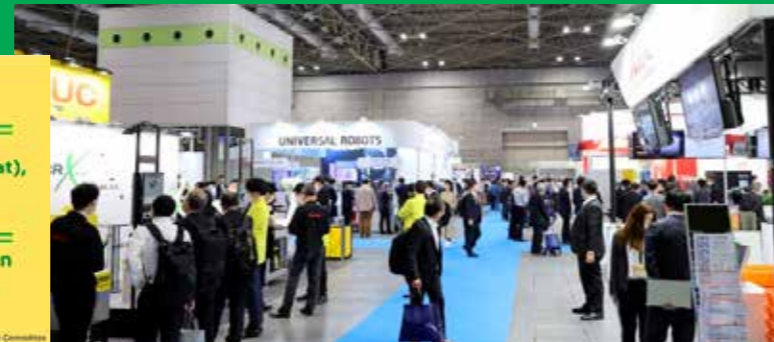
JULY 16-19, 2025



INTEX

(TBD)

未来モノづくり国際 EXPO 実行委員会は、(公社) 2025年日本国際博覧会協会をはじめ関係各所の協力のもと、大阪・関西万博と連携した国際見本市として、日本の産業を国内外に向けて発信する『未来モノづくり国際 EXPO』をインテックス大阪で 2023 年から毎年開催し、産業を支える優れた製品や技術を国内外に向けて発信します。また同期間に、労働安全先進国ドイツでメッセ・デュッセルドルフが 2 年に一度開催する世界最大の労働安全展「A+A」の日本版が、はたらく現場の環境展 (JIOSH+W) として日本初進出します。

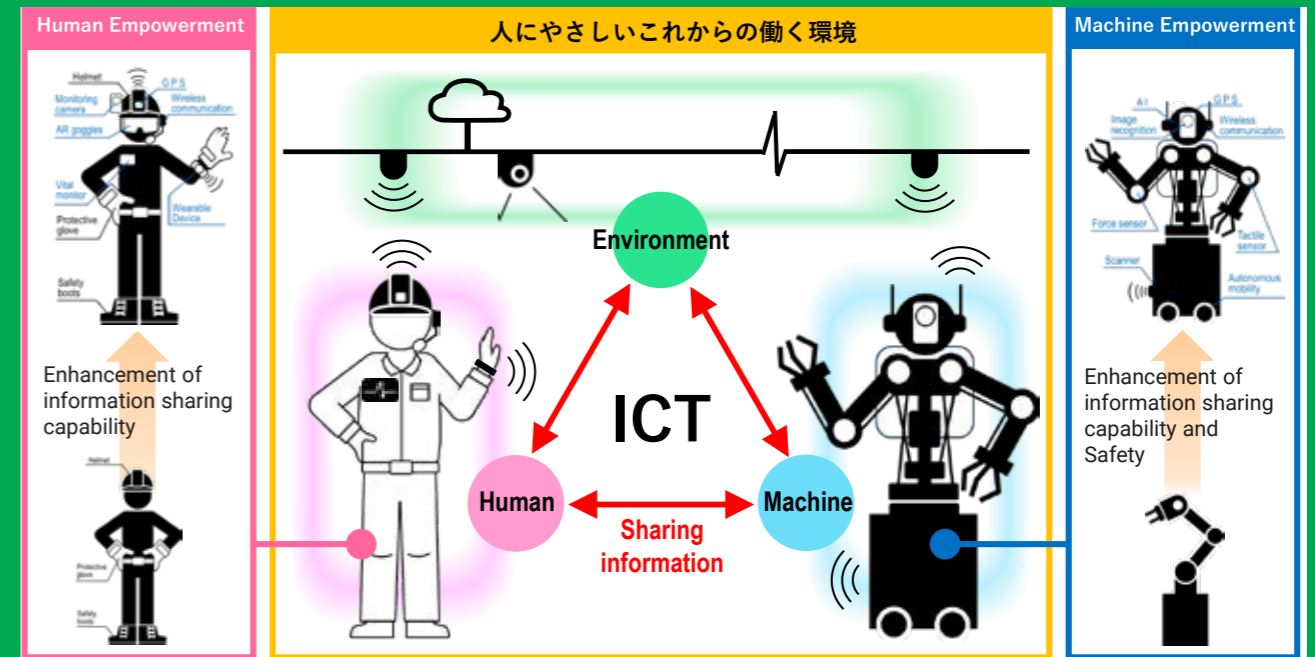


産業現場における安全方策の進化

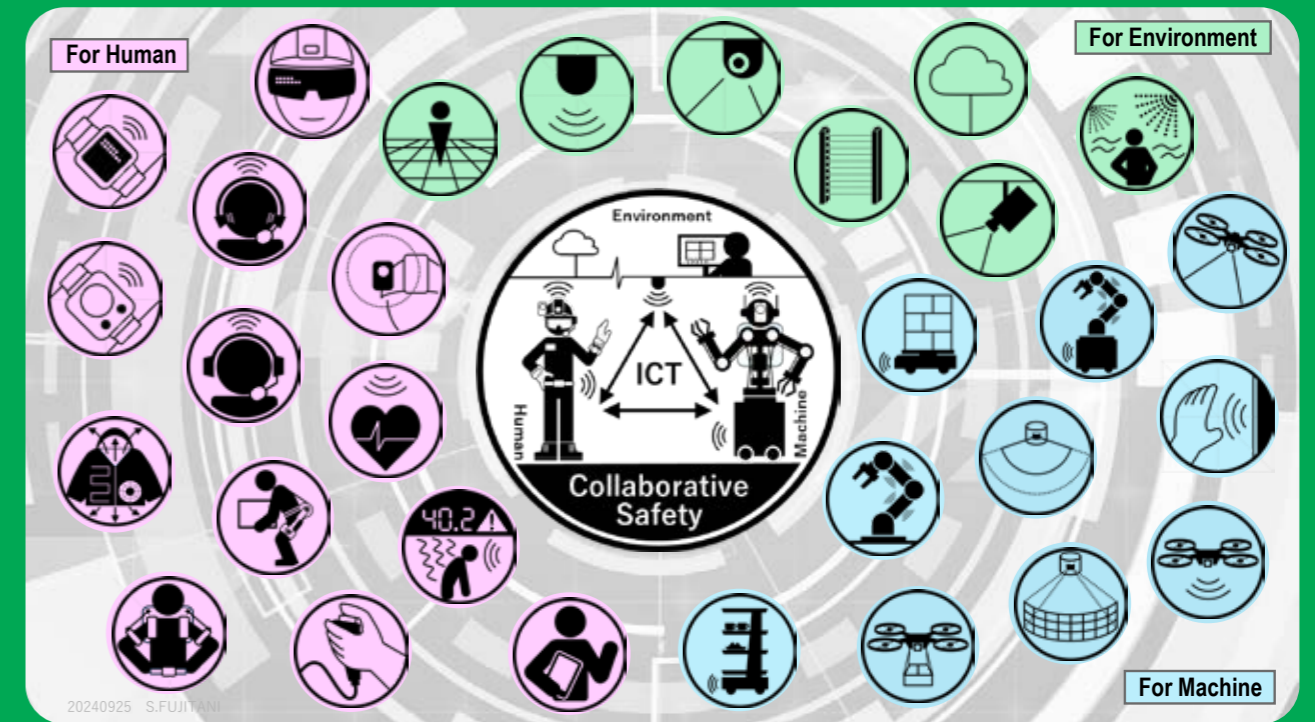


人と機械そして環境を ICT 技術で協調させて安全性と生産性を向上する協調安全という新しいアプローチが大きく注目されています。このコンセプトは IEC ACOS において 2017 年に日本から世界に発信され、以降活発な議論が重ねられてきましたが、大阪万博開催年である 2025 年には、協調安全に関する国際規格「IEC Guide 127」が発行予定であり、未来の働く環境における安全・健康・ウェルビーイングを確保するためのガイドが、日本主導で国際規格として発行されます。また、国際シンポジウムの開催も検討されています。

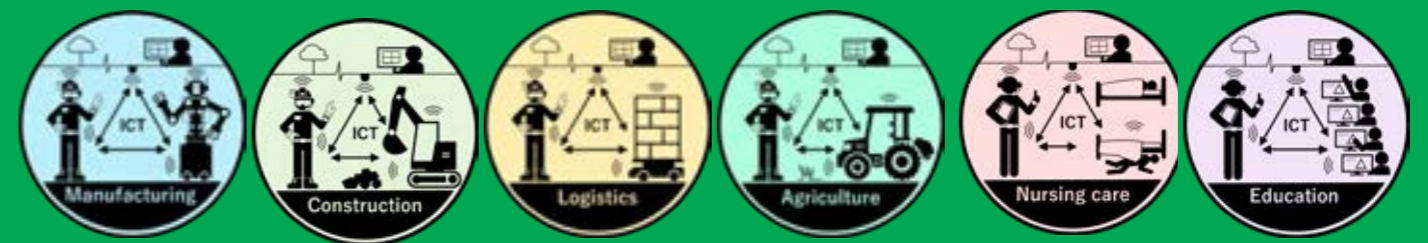
技術がエンパワーする人と機械、そして働く環境



人にやさしい働く環境を実現する様々な要素技術



人、機械、環境が、ICT でつながる様々な働く環境



GISHW @EXPO2025

Holistic Approach

High-level Summit

Int'l Symposium

World Assembly

ILO Youth Congress

Exhibition

Festival

SHW Days Overview

フェスティバル

JULY 17-18, 2025



Expo Hall
(TBD)

最先端の技術やトレンドを体感しながら、安全・健康・ウェルビーイングを追求する SHW フェスティバルにご参加ください。

Rehabilitation with exoskeleton suit



Remote work for handicapped workers



スケジュール (暫定)

(TBD)

Days on Safety, Health and Well-being



GISHW PROGRAMME OVERVIEW 16 – 19 JULY 2025

	16 JULY 2025	17 JULY 2025	18 JULY 2025	19 JULY 2025
AM	WORLD ASSEMBLY	SUMMIT	SUMMIT	SYMPOSIUM
10:00-12:00 10:00-12:30	WORLD ASSEMBLY WORKING GROUP 1-4 VENUE: INTEX	SUMMIT OPENING INTERNATIONAL & BUSINESS LEADER ROUNDTABLES VENUE: EXPO HALL	OSH-LEADER ROUNDTABLE WORLD ASSEMBLY PLENARY SUMMIT CLOSING & BRIDGE VENUE: EXPO HALL	SYMPOSIUM POLICY TRACKS VENUES: INTEXT & EXPO SALON SYMPOSIUM PRACTICE TRACKS VENUE: INTEX
PM	WORLD ASSEMBLY	ILO YOUTH FORUM & FESTIVAL SYMPOSIUM	FESTIVAL & SYMPOSIUM	SYMPOSIUM
14:00-17:00 14:00-19:00	WORLD ASSEMBLY WORKING GROUP 1-4 VENUE: INTEX	ILO YOUTH CONGRESS & FESTIVAL VENUE: EXPO HALL SYMPOSIUM POLICY TRACKS VENUES: INTEXT & EXPO SALON SYMPOSIUM PRACTICE TRACKS VENUE: INTEX	FESTIVAL VENUE: EXPO HALL SYMPOSIUM POLICY TRACKS VENUES: INTEXT & EXPO SALON SYMPOSIUM PRACTICE TRACKS VENUE: INTEX	SYMPOSIUM POLICY TRACKS VENUES: INTEXT & EXPO SALON SYMPOSIUM PRACTICE TRACKS VENUE: INTEX
19:00-21:00	WELCOME RECEPTION			
10:00-17:00	THEME PARK VENUE: EXPO HALL EXHIBITION – VENUE: INTEX	THEME PARK VENUE: EXPO HALL EXHIBITION – VENUE: INTEX	THEME PARK VENUE: EXPO HALL EXHIBITION – VENUE: INTEX	THEME PARK VENUE: EXPO HALL EXHIBITION – VENUE: INTEX



GISHW @EXPO2025
Holistic Approach
High-level Summit
Symposium
World Assembly
ILO Youth Congress
Exhibition
Festival
SHW Days Overview

万博史上初の安全・健康・ウェルビーイング 関連イベントデイズにご参加ください

HIGH-LEVEL SUMMIT



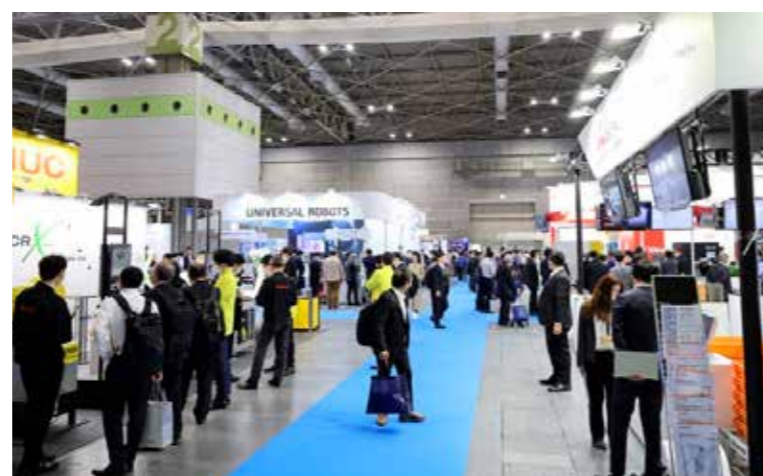
WORLD ASSEMBLY

INT'L SYMPOSIUM



FESTIVAL

ILO YOUTH CONGRESS



EXHIBITION

EXPO2025 の全プログラムを体験可能!



Eight Signature Pavilions



8 KAWASE Naomi Producer	1 MIYATA Hiroaki Producer
7 KOYAMA Kundo Producer	2 ISHIGURO Hiroshi Producer
6 KAWAMORI Shoji Producer	3 NAKAJIMA Sachiko Producer
5 FUKUOKA Shin-ichi Producer	4 OCHIAI Yoichi Producer

Dialogue Theater – sign of life –

Better Co-being

EARTH MART

Future of Life

LIVE EARTH JOURNEY

Playground of Life: Jellyfish Pavillion

Dynamic Equilibrium of Life

null2

お問い合わせ

Supporters & Collaborators



The logos displayed represent institutions and companies that are jointly promoting the improvement of workers' safety, health, and well-being.

表示されているロゴは、地球規模での働く人の安全、健康、そしてウェルビーイング向上を目指し、志をともに活動をしている機関・企業・大学等を表しています。



Contacts



HIGH-LEVEL SUMMIT

INT'L SYMPOSIUM

Hans-Horst Konkolewsky (FIORP) (Konkolewsky@me.com)

WORLD ASSEMBLY

Marijana Zivkovic Mtegha (IOSH) (Marijana.ZivkovicMtegha@iosh.com)

ILO YOUTH CONGRESS

Keiko Noda (ILO) (noda@ilo.org)

Yuka Ujita (ILO) (ujita@ilo.org)

EXHIBITION

Lars Wismer (Messe Düsseldorf GmbH) (WismerL@messe-duesseldorf.de)

Masahiro Hashiki (Messe Düsseldorf Japan) (hashiki@messe-dus.co.jp)

Yuri Sakamoto (Nikkan Kogyo Shimbun) (fmiexpo@nikkan.tech)

FESTIVAL

Koji Sagawa (sagawak@j-cert.com)

事務局

Takehiro Uehara (ueharat@j-cert.com)

Hideki Yamada (hideki.yamada@idec.com)

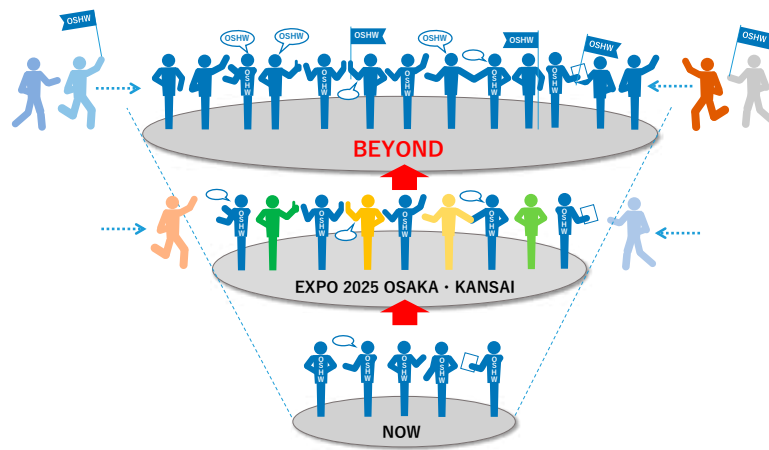


大阪関西万博（EXPO2025）から始まる安全・健康・ウェルビーイングのグローバル・イニシアチブにご参加ください！

「安全・健康・ウェルビーイングのグローバルイニシアチブ @EXPO2025 & BEYOND」(GISHW) は、EXPO2025 を皮切りに、世界の働く人の働く環境の安全・健康・ウェルビーイング向上を通じた地球上 80 億人の安全・健康・ウェルビーイング向上を目指しています。この目的を達成するためには、国際機関、企業、大学などの学術機関、市民ネットワーク等々が一丸となり、ウェルビーイング向上に取り組む必要があります。

安全で健康的な職場づくりを通じて全ての人々のウェルビーイングを実現する活動に、是非ご参加ください。志を同じくする方々との交流は、ご自身のスキルやビジネスを発展させる機会にもなるでしょう。

さあ、よりよい未来社会をデザインし、共創しましょう！



Global friends who have sowed the Vision Zero seeds
(Logos of organizers, supporters, sponsors and speakers of the Vision Zero Summit 2022 Japan)

Safety, Health, and Well-being for ALL



2030

Plant a seed of Vision Zero
ビジョン・ゼロの種を植える



Flourish
生い茂る

そしてその先へ
and Beyond

Visit us at [GISHW.com](https://www.gishw.com)

